第 285 回競技委員会議事録

1. 日　　時：2023 年 11 月 1 日（水）18 時 00 分～ 20 時 15 分
2. 会　　場：連盟本部事務局
3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 13、定足数 9、出席 13（内委任状 3）で成立。
寺本直志委員長、斉藤千鶴乃、桜井雅子、久富健史
吉田正、山後秀幸、仲村篤志
Zoom で出席：山田和彦競技会事業担当業務執行理事、浅越ことみ、石橋瑞己
委任状：林伸之、ロバート・ゲラー、正村祐一

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案　コンベンション・アラートに関するワーキンググループの報告

1) 用語集の改訂
それぞれの用語について審議した。一部文書の承認と修正を合意し、一部文書を 12 月の WG にて再審議することとした。

2) コンベンションリストの修正について以下の事項について合意した。
・ナチュラルの 1C オープンに対して 3325 で 1D レスポンスする取り決めについて、4432 で 1C オープンする場合と同様にナチュラルの定義に含める。
ただしアラートは必要であり、アラートチャートのアラート必要欄に記載する。
・リスト A の「競り合いのコール」に「すべてのナチュラルなオーバーコール」を追加する。
・リスト B とリスト C において内容の重複する項目をリスト C より削除する。該当はリスト C「レスポンスとリビッド」の 2, 8, 9 項。

第 2 号議案 その他議案

競技会における裁定について議案の提出があった。

1) コールの言い直しに関する問い合わせについて。
・ビディングボックスのつまみ間違いに関して具体的なガイドラインを JCBL は策定していない。またトンコイマン氏(WBF 法規委員会委、委員長)の 2017 年規則注釈にも具体的なガイドラインの記載はない。
・仲村委員より裁定の相談を受けたり、担当するディレクター講習会においては、意図したコールと実際のコールが「ビッドカード(1C-7NT)」の上下左右一つ隣であるかがひとつの判断基準になると解説している旨、説明があった。

2) ディレクターの間違いによる裁定の訂正について
・規則 81 条 C 項にもとづきディクターは調整を行う、できる限り選定調整スコアによる修正を試みるべきである。選定調整スコアにおいては加重平均スコアや NS-EW で釣り合わないスコアの調整が可能である。

3) 裁定に不服があるときは上告すべきであるという意見があり合意した。

次回競技委員会は 2024 年 1 月 17 日（水）18 時 00 分から渋谷 BC での開催を予定する。

以　上